

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランについてご家族と話し合う機会が十分に設けれていない。(法人の方針で面会制限があり対面でのサービス担当者会議が十分に行えていない。)	ご入居者、ご家族の意向を反映したケアプランの作成ができる。	感染予防に十分配慮し、サービス担当者会議の実施を行いご入居者、ご家族との話し合いができるようにする。	ヶ月
2	54	居室内のオムツ、パット類(ご本人様にとっては下着)が見える場所においてあり羞恥心への配慮が足りていない。	職員一人一人がご利用者の気持ちを考えられる人材になる。	ご利用者の羞恥心、尊厳を傷つけないようプライバシー保護、倫理、虐待防止について再度職員間で確認研修を行う。	ヶ月
3	49	外出の機会を設けていない。ご家族アンケートにも記載あり。	外出支援で入居者様が気分転換やメリハリのある生活ができるようになる。	以前より外出の機会を増やしたいとの意見は出ているので、職員間で話し合い、外出の計画を立て実施する。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。